概要 SUMMARY

製品名	デイサット A（エース）	デイサット Ω（オメガ）	デイサット F（エフ）
			
荷姿	20kg / クラフト紙袋	15kg / ビニル袋	20 kg / ビニル袋
添加量	2 ～ 8 kg / ㎥	1 ～ 5 kg / ㎥	1 ～ 5 kg / ㎥
外観	白色顆粒	薄ベージュ色	薄ベージュ色
改良後	水気のないパサパサとした性状	もちもちとした性状	もちもちとした性状
特徴	• 添加量の調整で 幅広い含水比の泥土改良が可能	• 海水含有の泥土改良が可能 • セメント・石灰との併用が可能	• 吸水成分が泥土中の水分量を調整し幅広い含水比の泥土改良が可能 • セメント・石灰との併用が可能
適応する泥土	砂質分の多い泥土	粘性分、シルト分の多い泥土 海水混じりの泥土	砂質、粘性質、シルト質など幅広い泥土

取扱い・保管上の注意

- 使用に際しては、事前に添加試験を行い、適正な添加量でご使用ください。
- 試験泥土を 20L 程度送付頂けましたら、当社にてモルタルフロー試験を承ります。
- デイサットは即時に搬出をすることを目的とした改良材です。固化能力はありませんので、改良土に強度が必要な場合、セメント・石灰等の固化材との併用をご検討ください。
- 製品が水に濡れると能力を発揮できない可能性があります。雨天時のご使用は避けてください。

デイサット® は株式会社ワールド・リンクの登録商標です。
デイサット® は株式会社ワールド・リンクの特許です。

⚠ 安全に関するご注意　ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。製品改良のため、仕様等は予告なく変更することがあります。

水道機工株式會社
マテリアル事業室　〒156-0054　東京都世田谷区桜丘5-48-16　Tel. 03-3426-4802



5C-01A 2024.7 062 DCC

• Material

中性系泥土改良材

デイサット®シリーズ

DEISAT SERIES



NETIS 登録番号（掲載終了）：QS-150003-A

Suido Kiko

泥土を15分で改良して
ダンプトラックにて即時に搬出

デイサット® シリーズは、各種吸水材と天然鉱物の粉体を配合した中性系泥土改良材です。
他固化材と同様にデイサット® シリーズを添加後、十分に撹拌することで効果が発現します。
主に建設現場で発生する高含水比の泥土を短時間で改良し、ダンプトラックで搬出可能な性状に改良します。
ダンプトラックでの搬出を可能にすることで、バキューム車を用いた場合と比較して、泥土処理費を削減します。
また、搬出を目的とした泥土改良をする場合に、固化材の添加量が多くなるような現場でも泥土処理費を削減します。

特長 ADVANTAGE

01 少ない添加量での改良が可能
デイサットの添加量は1～8kg/㎥と少量です。

02 短時間での改良が可能
デイサット添加後から、改良完了まで15分程度の短時間で改良が完了します。

03 環境にやさしい原料
デイサットは中性系のため環境負荷が少なく、重金属の心配がありません。

04 再泥化の心配が少ない
改良土は、雨などに濡れても再泥化しにくい団粒構造となります。

事例 CASE

01 泥土（改良前）



02 デイサットA添加（3kg/㎥）



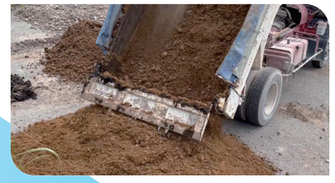
03 混合・撹拌（15分程度）



04 ダンプトラック積込



05 仮土場搬出



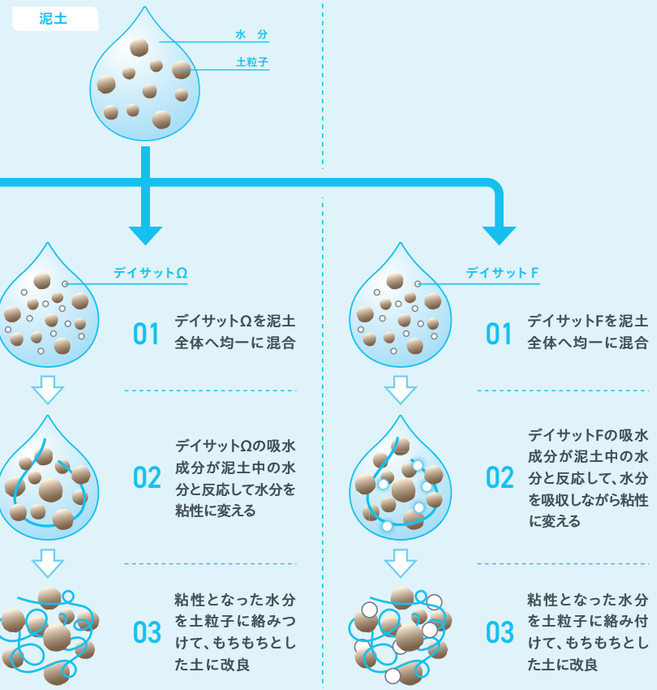
適応工事例
- 各種建築工事の発生泥土の改良
- 各種土木・浚渫工事の発生泥土の改良
- 災害時発生泥土の改良
- 浄水発生土の改良

仕組み STRUCTURE

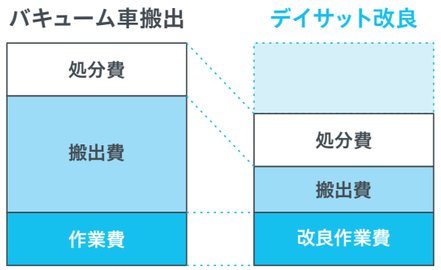
デイサットA
泥土全体へ均一に混合することで、吸水成分が泥土中の水分を吸収し、パサパサとした土へと改良します。

デイサットΩ
泥土全体へ均一に混合することで、吸水成分が泥土中の水分を粘性に変えていきます。さらに撹拌することで粘性となった水分が土粒子に絡みつき泥土をもちもちとした土に改良します。

デイサットF
泥土全体へ均一に混合することで、吸水成分が泥土中の水分を吸水しながら粘性に変えていきます。さらに撹拌することで粘性となった水分が土粒子に絡みつき泥土をもちもちとした土に改良します。



処理費削減 REDUCTION



泥土処理費削減のイメージ

搬出費を削減できます
デイサットで改良した改良土はダンプトラックで搬出できるためバキューム車による搬出に比べて、コストを削減できます。

作業費・処分費は同等です
デイサットを用いた改良作業費はバキューム車による回収作業費と同等です。ただし、作業時間はデイサット本体を添加して撹拌するだけで完了するため短時間となります。少ない添加量での改良が可能なため、改良土の質量は大きく増加しません。改良土の処分費は泥土の状態での処分費と同等です。